

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

42

大分市長 足立 信也 殿

所 在 地 大分市大字森 1233 番地の 3
団 体 名 大分歴史資料刊行会
代表者氏名 佐藤 正博
電 話 080-5215-7124
担 当 者 名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交 付 決 定 年 月 日 令和 6 年 9 月 3 日
交 付 決 定 番 号 協 働 第 1642 号
2. 事 業 名 大分歴史資料刊行
3. 補助金の交付決定通知額 95,100 円
4. 補助金の概算交付額 95,100 円
5. 補 助 金 の 精 算 額 95,100 円
6. 事 業 の 成 果
大分に伝来する古墳群に関する資料を PC に取り込み編集、発刊し、後世の研究の基礎を築くことができた。
丹生校区公民館で歴史講演会を開催し住民に大分に住む誇りを喚起することができた。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

42

団 体 名	大分歴史資料刊行会			
事 業 名	大分歴史資料刊行			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☒ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☒ 大在 ☒ 坂ノ市 ☒ 佐賀関 ☒ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	年中	大在公民館	2,000	『大分歴史資料集3』の資料収集、取り込み編集、発刊をし、市民、市文化財課等に配布した。 「大分市木佐上関係古文書1」の講読会と意見交換を佐賀関古文書に親しむ会と共同で行なった。 歴史講演会、演題『大分の磨崖仏』講師:飯沼賢司元別府大学長、市民としての誇りを喚起するため開催した。講演会の開催後、丹生校区民に公民館をとおして資料を配布した。
	年中	神崎小中学校	2,000	
	10月29日	丹生校区公民館	5,000	
使用した 広報手段と その効果	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☐ その他(具体的に)			
	広報の効果 会の目的への理解者が増加した。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 補助金の減額にも拘らずその他の収入があった。			
事業の成果	地域への効果について(対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入) 地域の歴史の再発見により市民としての誇りを喚起できる効果があった。			
	市民への効果について(市民福祉の向上にどうつながったのかを記入) 市民の歴史感の形成を助成し、誇りを喚起する効果があった。			
来年度に 向けた課題	瀬戸内海国立公園内にある高島と、「大分市木佐上関係古文書2」の解読に取り組みたい。			

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

42

事業名：大分歴史資料刊行

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	95,100	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入	6,000	1,000 円×6 名
事 業 収 入	2,000	大分歴史資料集売上金 1,000 円×2 冊
寄附金収入	50,000	
そ の 他	7,313	
合 計	160,413	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	20,000	講師謝礼大学教授県内 1 回【対象外 5,000 円】
旅 費	900	講師旅費(大学教授)別府市内～坂ノ市丹生校区公民館
消 耗 品 費	138,388	コピー用紙、インクカートリッジほか
燃 料 費	0	
食 糧 費	0	
印刷製本費	0	
通信運搬費	465	郵送代
広 告 料	0	
保 険 料	0	
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	660	公民館使用料
原 材 料 費	0	
備品購入費		
合 計	160,413	【内、補助対象経費 150,000】 (155,413)

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。